

# いのち輝いて

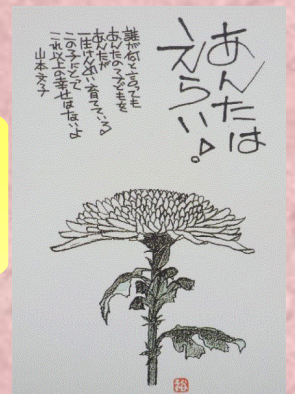
講師 山本 文子 助産師

(NPO法人 いのちの応援舎 代表)

助産師として「思春期の子どもや親に伝えてきたこと」や、「いのちの大切さを伝えるために大事にされていること」などをお話します。

— メッセージ —

「近年、子どもたちをとりまく環境は厳しいものがあります。いじめや自殺、虐待、というつらい話も多くなってきています。人はみな“祝福されて生まれていのち”であり、“いらないいのち”というのはいない。私は若いみんなのいのちの応援団でありたいと思っています。」



プロフィール

1944年 高知県生まれ、香川県在住 助産師  
いのちの誕生をお手伝いする仕事につき45年。“助産師だから伝えられること”を現場から伝えている。「いのちってあったかい」「性をたいせつにすることはいのちをたいせつにすること」をテーマに30数年間、講演活動を続けてきた。

ピーク時は年間250件の講演会を行い、69歳になった今でも年間150回にも及ぶ講演会を全国で行いながら助産師の仕事を行っている。

1996年 NHKテレビ 放映

「山本文子ドキュメントいのちの重さを伝えて」

2007年 第59回保健文化賞受賞（厚生労働省）

2008年 女性のチャレンジ賞受賞（内閣府） その他

とき 2014年1月18日（土）

時間 受付 9:30~10:00

講演 10:10~11:40

質疑応答 11:40~12:00

会場 名張高校プレゼンテーションルーム

住所 名張市東町2067-2



当日は正門よりご来場ください。（駐車可）